

＼明日からすぐに使える／

ジョリーフォニックス実践研修



©Jolly Phonics Sue Lloyd and Sara Wernham



2026/7/26(日)

9:00~16:20

(受付 8:30~)

申込締切: 7/10(金)

会場: 山口学芸大学
(山口市小郡みらい町 1-7-1)

【定員】

100名

(先着順)

参加費

無料

やました かよこ
【講師】 山下 桂世子 先生

●ジョリーフォニックス公式トレーナー

●ジョリーグラマー公式トレーナー

イギリス在住。日本で小学校教員として通常学級と特別支援学級を担当後、渡英。Nottingham 大学大学院で特別支援教育修士号を取得。現地小学校で Teaching Assistant、特別支援学級リーダー (SEN Provision Leader) を経て、現在は HLTA (High Level Teaching Assistant) として活躍。

書籍: ジョリーラーニング社編著, 山下桂世子監訳
『新訂 はじめてのジョリーフォニックス1-ティーチャーズブック』
『新訂 はじめてのジョリーフォニックス1-スチューデントブック』

2026年, 東京書籍

【対象】

- 英語教育に関心のある大学生
- 小学校・中学校の先生方
- フォニックスに興味のある方

【内容(予定)】

- Jolly Phonics の基本的な考え方
- 読み書きのための5つの基本的な技能
- 多感覚を活用した42音の指導法
- 授業で使えるアクティビティ紹介 等

★テキストがあると
より理解が深まります

【お申込み方法】

右のQRコードよりお申込みください

【お問い合わせ先】

山口学芸大学教育学部 渡部
(ywatana@y-gakugei.ac.jp)

お申し込みはこちら



主催: 山口学芸大学

～研修内容～

英単語を読み書きするためには、どのような力が必要なのでしょう。これまで英単語を丸暗記して学んできた方も多いと思いますが、子どもたちの中には、丸暗記だけではなかなか習得が難しい子もいます。実は、英単語の読み書きの習得過程は、ひらがなの読み書きを身につける過程と共通する点があります。本研修では、英語の読み書きの基礎をどのように指導していくのかについて、多感覚を用いた指導法である「ジョリーフォニックス」を通して学びます。

ジョリーフォニックスの特長

- 英語の42音素を多感覚を用いて指導
- 英語の読み書きのつまづきをなくす
- 単語学習の負担を減らす
- おはなしや絵本、歌、アクションを使って、飽きずに楽しみながら学べる
- 英語を母語としない子どもたちも学びやすい
- 特別支援が必要な子どもにもやさしいプログラム
- 帯学習の積み重ねでマスターできる

『新訂はじめてのジョリーフォニックスティーチャーズブック1』より

テキスト紹介



2026年3月改訂！

- ★ダウンロード可能な指導用ネイティブ音声
- ★音ごとのアクションや音の動画、指導ステップ5～7の指導例の動画
- ★解説がより詳しく、単元ごとのページ数もボリュームアップ
- ★音ごとで使う単語を見直し、ステップアップの内容も刷新